

尼崎市立中央中学校 AGSリーディングプロジェクト校 公開授業



日時

令和4年2月24日(木)6校時 14:45~15:35

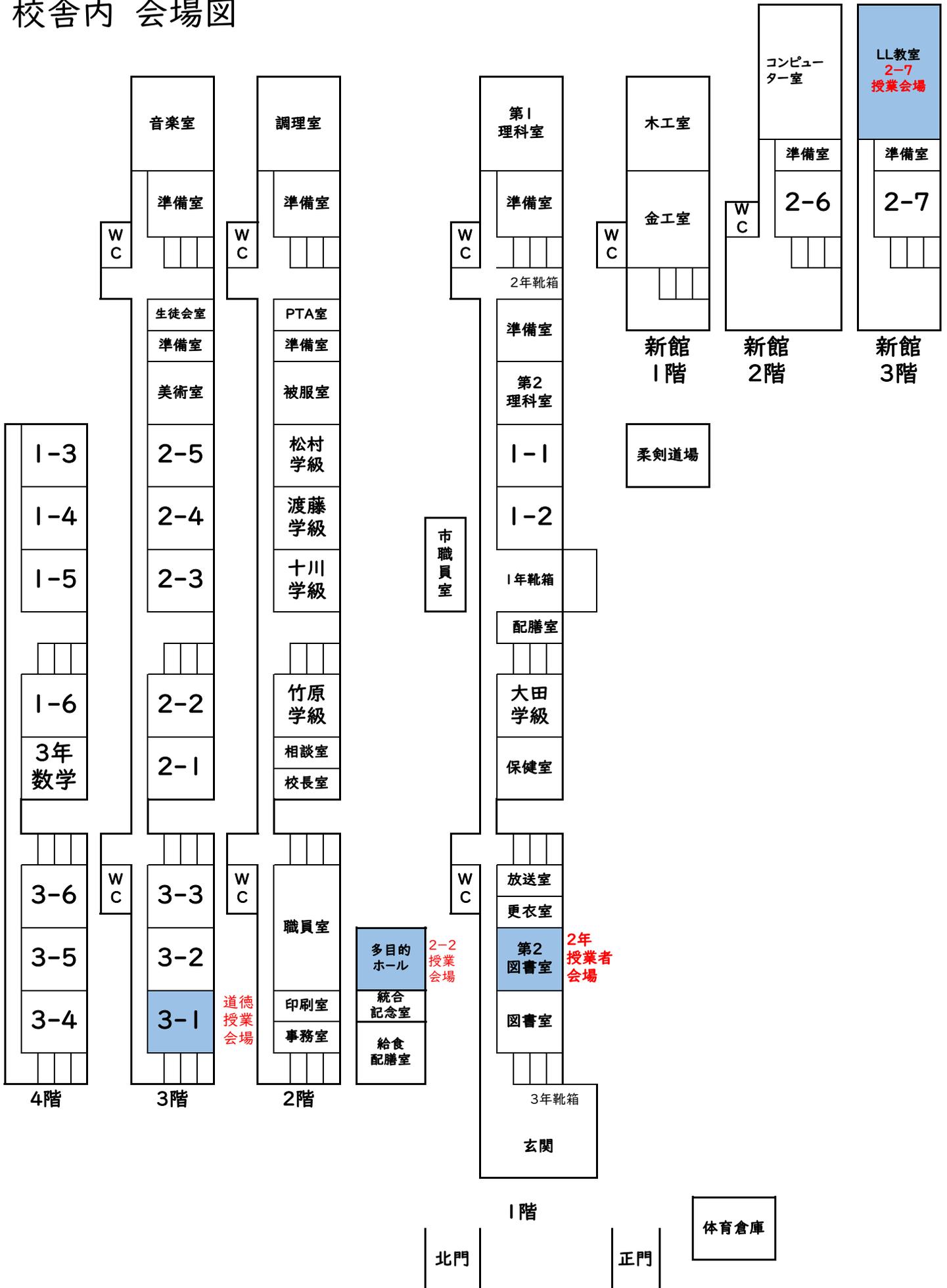
授業内容

学年	学級	場所	授業者	テーマ	内容
2年	主授業者	第2図書室	大橋 直	Enageedの考え方を使って 「空飛ぶ車が実現した社会」 を考えてみよう	2学級交流遠隔授業 【T-Fabタイトル・GoogleMeet ・Jamboard・ドキュメント】
	2組	多目的ホール	戸井 鉄平		
	7組	LL教室	山下 賢二		
3年	1組	教室	富田 学	命と向き合う 「尊厳死についてあなたは 賛成ですか、反対ですか。」	ロイロノートを使った道徳 【パワーポイント ・ロイロノート】

実施済み授業（指導案と授業風景をこの冊子につけています）

学年	学級	場所	授業者	テーマ	内容
1年	学級代表	松村学級	十川 愛作 北野 貴誠 西岡 奈緒 加部 加澄 藤原 和人 知花 綾香 東 実音	「Googleスライドで自分の 好きな物をプレゼンしよう」	学級代表 遠隔発表 【GoogleMeet スライド・ロイロノート】
	1組	教室			
	2組	教室			
	3組	教室			
	4組	教室			
	5組	教室			
	6組	教室			

校舎内 会場図



プレ授業紹介

2月22日（火）6時間目に2年生はプレ授業を行いました。

3学期から始まった給食について、【いいね】【良かったこと】を7組が、【困った】【問題点】を2組が考え、お互いの意見を見ながら解決策のアイデアを出し合いました。

その後、『未来レストラン』の動画を見てから、離れた教室にいる2クラスがドキュメントで意見交換をしながら、【未来の食事】について、考えました。

本校では、3年前より道徳や総合学習の時間で【SDGs】に取り組んでいます。また、2年前より次世代型キャリア教育教材【Enageed】を使って、新しい時代に必要な様々な課題に取り組んでいます。下記 QR コードは全8グループのプレ授業での JamBoad をまとめたものと、本日の授業で使う Enageed で学んだことです。ぜひご覧ください。



「総合的な学習の時間」学習指導案(略案)

- 1 日時：令和4年2月24日(木) 6時間目 14時45分～15時35分
- 2 授業：第2学年2組・7組 (2組:多目的ホール 7組:LL 教室 授業者:第2図書室)
- 3 主題：Enageed の考え方をを使って「空飛ぶ車が実現した社会」を考えてみよう
- 4 ねらい：大阪万博での実現に向けた「空飛ぶ車」のニュースから、効果と課題を考え、未来のモビリティがどうなっているかを想像、創造させる。
 違う場所にいる同級生と ICT を使って交流し、場所を選ばず協働できる有用性を感じさせる。
 違う価値観にふれることで、新しい気づき生まれることを実感させる。

5 学習指導過程

	学習活動	指導内容	留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの代表が T-fab タイルで授業者へ画面を共有させる。 ・プロジェクターに映っている目的、動画を見て、今日の目的をとらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目的を伝える。 ・モビリティの意味を説明する ・「空飛ぶ車」のニュース動画を見せる。 	<p>【T-Fab タイル】</p> <p>グループの代表画面を授業者が共有する</p> <p>【Google Meet】</p> <p>画面共有を使い、2クラスで目的が共有できるようにする。</p>
展開1	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでまとめたことを JamBoad に入力する【4分】 ・相手クラスが考えた、自分たちとは対照的な意見をとらえる。 	<p>空飛ぶ車を実現したら、どんな</p> <p>【いいね】と【困った】</p> <p>が起こるか、クラス別で考えさせる。</p>	<p>【JamBoad】</p> <p>それぞれのクラス4人班を A～H に分けておく。共通の JamBoad にログインさせ、お互いのグループの書き込みを見られるようにする。</p>
展開2	<ul style="list-style-type: none"> ・教室のグループで相談しながら、JamBoad, に入力する。【4分】 	<p>【いいね】を実現し、【困った】を解決するためにどうすればいいか、協力してアイデアを出し合う。</p>	<p>Enageed で学んだことを生かして考えるよう意識させる。</p> <p>Vol2-4 実現のための3つのヒント Vol3-1 できる理由の作り方</p>
展開3	<ul style="list-style-type: none"> ・考えた未来の移動手段をドキュメントに入力する。 ・相手クラスと意見交換をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタ自動車の取り組みの動画を見せる。 ・未来のモビリティを創造させる。 	<p>SDGs の取り組みを意識させる</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目的を再確認 	

「道徳の時間」学習指導案(略案)

1 日時:令和4年2月24日(木)

2 授業:第3学年1組(3年1組教室)

3 主題:「命と向き合う」(内容項目 D-(19) 生命の尊さ)

4 ねらい:死を迎えるにあたって、「尊厳死」を肯定か否定かを考え、生命の尊さを様々な面からとらえ、連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する気持ちを育てる。

5 教材:「命の選択」(出典:「中学道徳3 きみが いちばん ひかるとき」 光村図書)

6 学習指導過程

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応 四角囲みは発問	指導上の留意点
導入	・本時の教材に興味を持つ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「生きる」って何?</div> <ul style="list-style-type: none"> ・心臓が動いている。 ・「死」んでいない。 ・「命」がある。 ・好きなことができる。 ・未来がある。 	【P.P.の使用】 <ul style="list-style-type: none"> ・発問はすべてパワーポイントで提示。 ・身近な人の死を経験している生徒には配慮が必要。
展開	・資料を音読する。	・資料を黙読する。	・あらすじにまとめる
	・親子の会話を元に、祖父の処置について考える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「父さんたちは、どうすればよかったんだろう・・・」という父に対して、あなたなら何と答えますか?</div> <ul style="list-style-type: none"> ・祖父のことを思って延命措置を選んだ気持ちはよく分かる。 ・私は祖父の気持ちを尊重してあげた方が良かったと思う。 ・私は選べない。その決断をしたお父さんはすごいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちで考えるように指示する。 ・祖父の延命措置を行った親子(僕)を自分として捉えるように声掛けをする。
	・尊厳死について説明する。	尊厳死を理解する。	・祖父の話为例に、尊厳死とは何かの説明を行う。
	【ロイロノートの活用】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見をテストに書かき、提出箱に提出する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「尊厳死」についてあなたは賛成ですか/反対ですか。その理由は?</div> <ul style="list-style-type: none"> (賛成)・死ぬ時まで、自分で決めたい。 ・お金や時間や苦勞など、家族に迷惑がかかるのであれば、治療は続けなくていい。 (反対)・生きていける可能性があるなら、どんな状態でも続けて欲しい。 ・命は自分だけのものではなく、家族のものでもあると思う。家族が望んでいるなら、延命もありだと思ふ。 	【ロイロノート】 <ul style="list-style-type: none"> ・賛成(緑) 反対(赤)でテキスト(付箋)の色分けを行う。 ・数名追発問を行い、深める。
まとめ	・振り返りのワークシートを配布する。	・ワークシートに本授業の振り返りを記入する。	・余韻を持って終わる。

1 年生 AGS 研究授業 指導案

- 日時 令和4年1月20日(木) 6校時(14:30~15:20)
- 対象 1年生 1組・2組・3組・4組・5組・6組
- 場所 1年生各教室および特別支援学級(難聴・松村学級)
- 使用アプリ Google スライド・Google Meet・ロイロノート
- 授業テーマ 『Google スライドで自分の好きなものをプレゼンしよう』

6.テーマのねらい

- ①スライドの作成とプレゼンを通じて、自分の考えを相手に伝える力を伸ばす。
資料やアニメーションの利用方法を学び、視覚的に表現する力をつける。
- ②著作権や肖像権など身近な権利について学び、情報モラルを身につける。

7.本テーマの指導計画(全7時間)

- ①Google スライドの説明、情報モラルについて 1時間
- ②スライドの作成 3時間
- ③スライドを用いたプレゼン(プレ発表) 1時間
- ④スライドを用いたプレゼン(代表選出) 1時間
- ⑤各クラス代表による発表。スライドの改良 1時間(本時)

8.本時の展開

	活動内容	準備・留意点など
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none">・前回までに作成したスライドを隣同士で見せ合い、良い所や改善したい所を共有し合う。	<ul style="list-style-type: none">・代表の発表を聞いて、必ず1つ以上の自身のスライドの改善ポイントを見つけることを指示しておく。・プレゼンを見てワークシートにまとめる事とそれをもとに話し合いをすることを伝えておく
	目標：各クラスの代表プレゼンを聞いて、より伝わりやすいスライドを作ろう！	
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none">○各クラスの代表によるプレゼン・教室で代表のプレゼンを視聴する。・良い所、取り入れたい所をメモしておき、自分のスライドを改善できるようにしておく。	<ul style="list-style-type: none">・GoogleMeet を用いて、難聴学級から遠隔で配信を行う。代表のプレゼンを全クラスで視聴し、学年全体で共有できるようにする。
まとめ (20分)	<ul style="list-style-type: none">・代表のプレゼンを聞いてまとめたワークシートをもとに、各4人班に分かれて決められた代表者への良かった所、参考にしたいところ、代表者に聞きたいこと、代表者へのコメントについてのフィードバックを作成する。	<ul style="list-style-type: none">・ワークシート、プリント特定のクラスの代表者にフィードバックが偏らないように。グループワークが始まる前にとどの組について話し合うのかを班ごとに指定しておく。



AGS リーディング・プロジェクト校 公開授業

中央中学校 1年生 授業風景



1年生は「スライドを使って自分の好きなものを紹介しよう!」と題して、計5時間スライド作りを行いました。アニメーションや、配色を工夫して、相手にわかりやすく伝えることを目指します。

各クラスの代表者が、リモートで発表を行いました。6名の代表は1つの教室に集まり、全クラスに向けてGoogle Meetを使ってオンラインで発表します。

教室では、プロジェクターを使用して大きな画面で発表を聞きました。1つの画面を全員で共有することで、周りの友達と気づきを話し合いながら、発表を聞くことができました。



えっ!!音楽も流せるんや!?



気になった工夫点や、真似したい部分をメモしています。この後のグループワークで使うため、ここではあえてプリントに意見を書くようにしました。

代表の6名も、発表後お互いのスライドについて意見を出し合いました。アニメーションを上手に使ったり、音楽を挿入したり、それぞれの工夫について話します。さすが代表!レベルが高い!



本日の授業の感想など、簡単なアンケート(Google フォーム)です。

